

# 交渉結果報告書

市長公室 人事課

**交渉内容** 2011 確定要求書の回答等について  
**交渉日時** 平成23年11月21日(月) 14時00分～16時00分  
**交渉場所** 本庁 501会議室  
**交渉出席者** 当局側 久保田市長 平本人事監 梅垣市長公室長 宇野次長 星川人事課長  
石田主幹 山田主幹兼人事研修係長 雲丹亀給与係長  
組合側 田中執行委員長 副執行委員長 書記長 書記次長他執行委員等 計12人

概 要	2011 確定要求書の回答等に関する交渉を行った
組合の主張	① 組合の要求は、人事院勧告等に基づくマイナス改定の阻止だけではなく、独自要求として、民間よりも低い初任給改善や、前歴是正の問題等もある。ひとつでも多く解決できるよう、労使で信頼関係を持って議論したい。人事院勧告等に基づく給与改定に関しては、当局で一定の検討がなされ、踏み込んだ回答となっていることは評価するが、その他の組合独自要求にはゼロ回答である。
当局の主張	① 職員生活を守る立場であることは十分認識し、要求内容も切実なものを受け止めるが、厳しい経済状況や財政状況、また、市民の公務員に対する目がより厳しくなっていることも事実であり、宇治市職員のみが給与改定を行わないということにはならない。国が人事院勧告を実施せず、給与臨時特例法案による減額措置を実施することや、京都府は給料表を改定せず、住居手当を廃止するという状況の中、他団体の動向も踏まえ、大きな判断をした。